



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東
コード番号 6455 URL <https://www.morita119.com>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 金岡 真一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 村井 信也 (TEL) 06-6208-1910
グループコーポレート本部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	54,708	24.9	3,296	252.8	3,450	172.6	1,715	173.6
2023年3月期第3四半期	43,804	△7.8	934	△64.3	1,265	△58.0	627	△67.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,707百万円(924.7%) 2023年3月期第3四半期 361百万円(△88.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 39.09	円 銭 —
2023年3月期第3四半期	14.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第3四半期	百万円 131,558	百万円 86,059	% 64.6
2023年3月期	123,986	84,213	67.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 85,032百万円 2023年3月期 83,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 23.00	円 銭 43.00
2024年3月期	—	24.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	10.6	8,100	59.4	8,600	45.4	5,500	37.6	125.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	46,918,542株	2023年3月期	46,918,542株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,982,083株	2023年3月期	3,111,634株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	43,884,682株	2023年3月期3Q	43,969,194株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替相場の急激な変動、エネルギー価格や原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画「Morita Reborn 2025」に掲げたグローバルな総合防災ソリューション企業の実現に向け、企業価値の向上に向けた諸施策に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は68,739百万円（前年同四半期比139百万円減、0.2%減）、売上高は54,708百万円（前年同四半期比10,903百万円増、24.9%増）となりました。損益につきましては、営業利益は3,296百万円（前年同四半期比2,362百万円増、252.8%増）、経常利益は3,450百万円（前年同四半期比2,185百万円増、172.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,715百万円（前年同四半期比1,088百万円増、173.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輛

消防車輛事業は、国内において製品の売上が堅調に推移し、売上高は27,753百万円（前年同四半期比36.1%増）となりました。

②防災

防災事業は、消火器及び消火設備の売上が順調に推移し、売上高は15,360百万円（前年同四半期比19.4%増）となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は4,358百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

④環境車輛

環境車輛事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は7,236百万円（前年同四半期比10.9%増）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輛事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に集中する傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の分析)

当第3四半期連結会計期間の総資産は131,558百万円（前連結会計年度末比7,571百万円の増加）となりました。

流動資産は、75,872百万円となり5,102百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が1,406百万円、棚卸資産が15,753百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が12,841百万円減少したことによるものです。

固定資産は、55,685百万円となり2,468百万円増加しました。うち有形固定資産は、34,866百万円となり1,612百万円増加しました。これは主に、建物及び構築物が2,817百万円増加した一方で、建設仮勘定が1,334百万円減少したことによるものです。投資その他の資産は、18,632百万円となり1,188百万円増加しました。

流動負債は、35,783百万円となり5,461百万円増加しました。これは主に、電子記録債務が2,167百万円、短期借入金が増加したことによるものです。

固定負債は、9,715百万円となり264百万円増加しました。

純資産は、86,059百万円となり1,846百万円増加しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が774百万円、為替換算調整勘定が1,205百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.1%から64.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,313百万円増加の20,965百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,525百万円の収入（前年同四半期は1,177百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,275百万円の計上、売上債権の減少額14,242百万円、仕入債務の増加額2,281百万円で資金が増加した一方で、棚卸資産の増加額14,999百万円で資金が減少したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,881百万円の支出（前年同四半期は2,111百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,611百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、278百万円の支出（前年同四半期は3,055百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額2,045百万円で資金が減少した一方で、短期借入金の純増加額1,929百万円で資金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、現時点では、2023年4月28日に公表いたしました予想から変更しておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,963	21,370
受取手形及び売掛金	25,576	12,735
電子記録債権	2,156	2,506
商品及び製品	3,336	8,914
仕掛品	10,230	18,000
原材料及び貯蔵品	7,141	9,547
その他	2,518	2,927
貸倒引当金	△154	△128
流動資産合計	70,769	75,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,648	12,466
機械装置及び運搬具（純額）	2,289	2,439
土地	18,753	18,739
建設仮勘定	1,768	433
その他（純額）	794	787
有形固定資産合計	33,254	34,866
無形固定資産		
のれん	1,491	1,241
その他	1,027	945
無形固定資産合計	2,518	2,187
投資その他の資産		
投資有価証券	11,656	12,780
退職給付に係る資産	1,660	1,666
その他	4,134	4,192
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	17,443	18,632
固定資産合計	53,216	55,685
資産合計	123,986	131,558

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,081	11,565
電子記録債務	8,645	10,813
短期借入金	-	2,028
未払法人税等	936	866
賞与引当金	1,051	577
役員賞与引当金	140	98
製品保証引当金	447	345
リコール関連引当金	96	80
その他	7,921	9,407
流動負債合計	30,321	35,783
固定負債		
退職給付に係る負債	3,833	4,012
役員退職慰労引当金	13	15
その他	5,603	5,686
固定負債合計	9,451	9,715
負債合計	39,772	45,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	5,080	5,137
利益剰余金	73,293	72,947
自己株式	△3,450	△3,304
株主資本合計	79,670	79,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,512	5,286
繰延ヘッジ損益	11	△14
土地再評価差額金	△2,600	△2,600
為替換算調整勘定	1,363	2,569
退職給付に係る調整累計額	267	265
その他の包括利益累計額合計	3,553	5,506
非支配株主持分	990	1,027
純資産合計	84,213	86,059
負債純資産合計	123,986	131,558

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	43,804	54,708
売上原価	32,499	40,173
売上総利益	11,305	14,535
販売費及び一般管理費	10,371	11,238
営業利益	934	3,296
営業外収益		
受取利息	3	8
受取配当金	178	189
受取賃貸料	69	64
為替差益	10	-
その他	219	207
営業外収益合計	480	468
営業外費用		
支払利息	47	52
賃貸費用	7	8
為替差損	-	142
持分法による投資損失	47	65
その他	46	45
営業外費用合計	148	314
経常利益	1,265	3,450
特別利益		
固定資産売却益	4	4
投資有価証券売却益	39	-
退職給付制度改定益	145	-
特別利益合計	189	4
特別損失		
固定資産除売却損	1	10
関係会社株式評価損	4	-
移転費用	-	168
特別損失合計	6	179
税金等調整前四半期純利益	1,449	3,275
法人税等	815	1,526
四半期純利益	633	1,748
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	627	1,715

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	633	1,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,238	780
繰延ヘッジ損益	△20	△25
為替換算調整勘定	929	1,067
退職給付に係る調整額	△201	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	258	138
その他の包括利益合計	△272	1,958
四半期包括利益	361	3,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	357	3,668
非支配株主に係る四半期包括利益	4	39

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,449	3,275
減価償却費	1,414	1,577
のれん償却額	356	393
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	△30
リコール関連引当金の増減額 (△は減少)	△39	△16
受取利息及び受取配当金	△181	△197
支払利息	47	52
持分法による投資損益 (△は益)	47	65
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△2	6
投資有価証券売却損益 (△は益)	△39	-
売上債権の増減額 (△は増加)	11,851	14,242
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,688	△14,999
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,674	2,281
その他	△2,294	△631
小計	1,571	6,020
利息及び配当金の受取額	185	199
利息の支払額	△40	△52
法人税等の支払額	△2,893	△1,641
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,177	4,525
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,021	△2,611
有形固定資産の売却による収入	16	19
有形固定資産の除却による支出	△0	-
無形固定資産の取得による支出	△264	△178
投資有価証券の売却による収入	188	-
貸付けによる支出	△22	△0
貸付金の回収による収入	89	0
その他	△96	△110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,111	△2,881
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△131	1,929
長期借入金の返済による支出	△408	-
自己株式の取得による支出	△575	-
配当金の支払額	△1,793	△2,045
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△143	△160
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,055	△278
現金及び現金同等物に係る換算差額	92	△52
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,251	1,313
現金及び現金同等物の期首残高	29,132	19,651
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,881	20,965

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	20,384	12,859	4,037	6,519	43,801
その他の収益	—	—	—	3	3
外部顧客への売上高	20,384	12,859	4,037	6,522	43,804
セグメント間の内部売上高又は振替高	138	186	7	156	489
計	20,523	13,046	4,044	6,679	44,293
セグメント利益又は損失(△)	△588	804	467	256	940

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	940
セグメント間取引消去	1
棚卸資産の調整額	△7
四半期連結損益計算書の営業利益	934

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	27,753	15,360	4,358	7,210	54,682
その他の収益	—	—	—	26	26
外部顧客への売上高	27,753	15,360	4,358	7,236	54,708
セグメント間の内部売上高又は振替高	121	222	7	159	511
計	27,874	15,582	4,366	7,396	55,219
セグメント利益	766	1,647	546	336	3,297

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,297
セグメント間取引消去	0
棚卸資産の調整額	△1
四半期連結損益計算書の営業利益	3,296

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	37,700	+21.7
防災	14,807	+15.8
産業機械	4,533	+1.7
環境車輛	7,700	+11.2
合計	64,741	+17.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	47,185	△1.6	51,076	+18.7
防災	7,544	△1.8	7,247	△9.0
産業機械	4,983	+7.2	5,468	+6.0
環境車輛	9,025	+4.8	9,587	+17.9
合計	68,739	△0.2	73,379	+14.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	27,753	+36.1
防災	15,360	+19.4
産業機械	4,358	+7.9
環境車輛	7,236	+10.9
合計	54,708	+24.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。